

『雪肌精』 世界に向けたマーケティング戦略を強化

自然を敬愛する巨匠、隈研吾氏と千住博氏が手がける

「雪肌精グローバルカウンター」を展開

株式会社コーセー(本社:東京都中央区、代表取締役社長:小林 一俊)は、日本を代表する建築家・隈研吾氏がデザインした「雪肌精グローバルカウンター」に、同じく日本を代表し、自然を描く画家・千住博氏の絵画を採用し、2019年7月1日より、国内外の一部百貨店と免税店にて展開をはじめます。

日本を代表する世界的アーティストであり、常にその作品に自然への慈しみを込め、“和の心”を極める二人の巨匠が、和漢植物の力を特長とし、青い地球の環境保全活動「SAVE the BLUE」プロジェクトに取り組む『雪肌精』の世界観を表現することで、さらなるブランド力の強化を図り、日本から世界に向け、新たな価値の発信を進めていきます。



隈研吾氏、千住博氏、そして『雪肌精』の共通の想いは、「いつまでも守りたい地球の青。」

自然素材の特性を活かし、空間と調和させる隈氏のデザイン、自然の素材を原料とした「岩絵の具」で描く千住氏の絵画、そして地球の環境保全に取り組む『雪肌精』の、三者のコラボレーションで、青い地球への敬意を表明するとともに、環境保全への意志と和の美学を発信します。

雪肌精「SAVE the BLUE」プロジェクトについて

『雪肌精』が取り組む「SAVE the BLUE」プロジェクトは、沖縄の青い海を守る活動からスタートし、いまや日本を含む10の国と地域で取り組まれ、青い地球を守る活動へと規模を広げています。11年目となる本年度からは、既存の青い「雪肌精」各種に加え、『雪肌精』の高付加価値シリーズ「雪肌精 MYV」もキャンペーン対象に選定しました。お客さまにご購入頂いた対象商品のボトルの底面積に応じ、環境保全費用として地域団体へ寄附する活動で、SDGs への貢献にもつなげていきます。



雪肌精グローバルカウンターについて

「雪肌精グローバルカウンター」は、2016年4月、「あべのハルカス近鉄本店」(大阪市)への導入を皮切りに、現在は日本・アジアの一部百貨店と免税店、計16店舗※にて、「雪肌精 MYV」を中心に展開しています。当社では、『雪肌精』を海外戦略の重要な柱となる「重点グローバルブランド」として位置づけています。日本発のブランドを想起させる「雪肌精グローバルカウンター」を各国に広めていくことで、更なる顧客接点の拡大を加速させるとともに、コーセーのグローバル成長を牽引するブランドへと育成していきます。

※ 2019年6月24日時点

隈 研吾氏 プロフィール

隈 研吾 (くま けんご)




建築家・東京大学教授。近作に、V&A Dundee、サントリー美術館、根津美術館、浅草文化観光センター、長岡市役所アオーレ、歌舞伎座、豊島区庁舎、ブザンソン芸術文化センター、FRACマルセイユがあり、現在、新国立競技場をはじめとした16カ国で多数のプロジェクトが進行中。著書は『小さな建築』(岩波新書)『建築家、走る』(新潮社)、『僕の場所』(大和書房)『広場』(淡交社)他、多数。

千住 博氏 プロフィール

千住 博 (せんじゅ ひろし)



画家。東京藝術大学大学院修了。ヴェネチアビエンナーレ名誉賞をはじめ、光州ビエンナーレ(韓国)、成都ビエンナーレ(中国)に招待、イサム・ノグチ賞、日米特別功労賞など世界から高く評価される。大徳寺聚光院、高野山金剛峯寺の襖絵などを手がけ、海外に於てはメトロポリタン美術館、ブルックリン美術館(ニューヨーク)、ロサンジェルスカウンティ美術館(ロサンジェルス)で常設展示、広く注目されている。

※お客さまからのお問い合わせは、お客様相談室  0120-526-311 でお受けしています。